

株式会社Yume Cloud Japan ご紹介

2024年2月14日



エグゼクティブサマリー

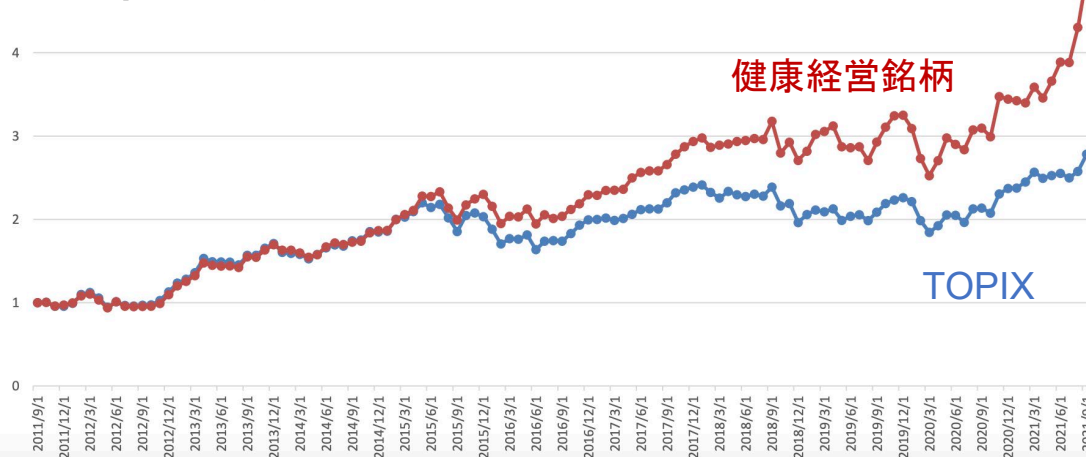
- Yume Cloud Japanは、**ストレス状態の科学的分析と、独自の対処方法**の提供を行うオンライン・サービス「**マインドスケール**」を提供中
- アスリートなどでのご利用に拡大し、売上増加プラン実施中
- シリーズA 1.5億円の調達を予定
- **2024年 単月黒字**に転換を目標

マーケットの状況

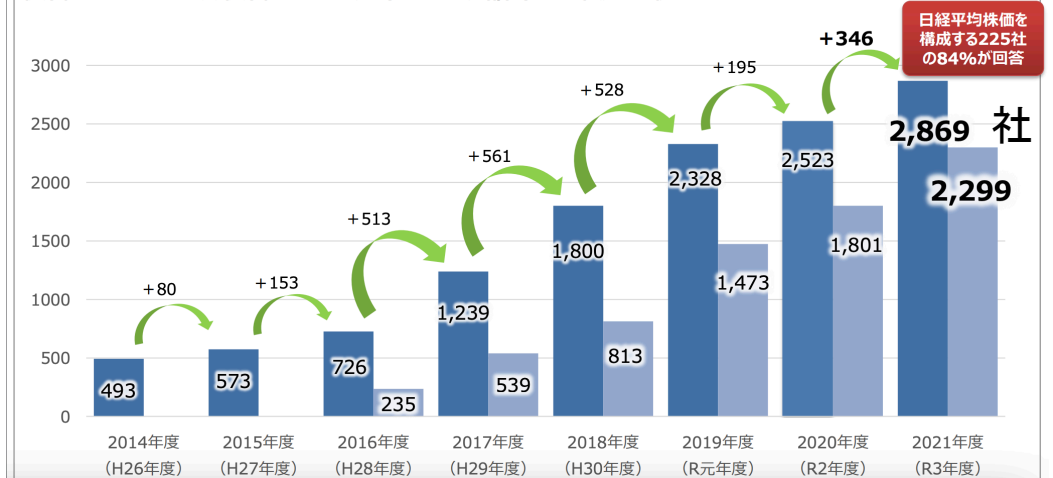
健康経営に強い関心

- 2022年より、「コーポレートガバナンス・コード」として「**従業員の健康・労働環境への配慮**」への対応が必須
- 「**健康経営**」の認定を受ける企業が増加
- 従業員の健康は**経営者にとって最重要課題**の一つとなっている

健康経営銘柄と企業の平均株価の比較



健康経営度調査回答数、健康経営優良法人（大規模法人部門）認定状況の推移



社会課題

健康経営への高まりと増加するメンタル問題

- 一方で、体調不調者、特に**メンタル不調者が増加**
- 1,000名の企業では、健康不良で**約5億6,000万円の損失リスク**
- “プレゼンティーイズム(健康問題を抱えつつも仕事を行なっている)によって**生産性が低下し、コストが増大**”

	構成比率	プレゼンティーイズムの損失額 (年・人)	アブセンティーイズムの損失額 (年・人)	推定損失額合計 (年・人)
健康な人	90%	60万円	7万円	67万円
高ストレス者	8%	109万円	9万円	118万円
超高ストレス者	2%	139万円	11万円	150万円

企業はメンタル対策に力を入れたいが…

メンタル対策を推進したい

- ストレスチェックは年一回自己申告式では、**ストレス対策上不十分**
- 高ストレス者は**産業医面談を受けてくれない**
- メンタルケアのソリューションはどれも**効果が不明確**

経営層・人事部



ストレス対策に抵抗感

- メンタル状態が悪い事が会社にバレると**査定にマイナス**になりそう
- メンタル問題は**自分には無関係**
- 職場環境は**会社の責任だ**

従業員



マインドスケールとは？

自分の状態を知り、対処方法を実践

基礎



- メンタル状態の**分析と可視化**

実は難しい

建設



- 行動変容**と習慣化
- セルフケアの学習と実践

実は難しい

完成



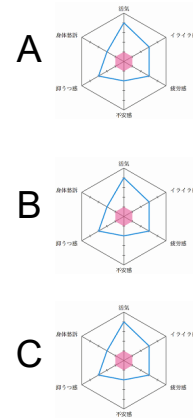
- 離職率低下、事業拡大、
- エンゲージメントの向上
- 心身の健康

マインドスケールで
実現！

マインドスケールご利用フロー

ストレス測定から対処法まで一気通貫でサポート

①メンタル状態を知る



②ストレス対処法実践

オンライン・カウンセリング

セルフケア・プログラム

オンライン・セミナー/研修

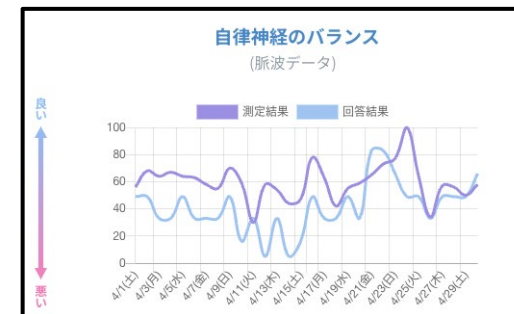
連携パートナー様のプログラム

行動変容につなげるためのプログラムとアドバイス

④改善効果検証

- 組織レポートにより改善率確認
- 実績例
- 継続率70%
- 継続者の70%においてメンタル状態改善

③改善状況モニタリング



導入例(ケース1)

高ストレス者が減少

- 効果調査期間: 2022年8月～2023年1月
- 登録人数: 約500名(全社導入)
- 6ヶ月間で総合値が上昇。
高ストレス者の割合が減少、安定化**

実施した対処法

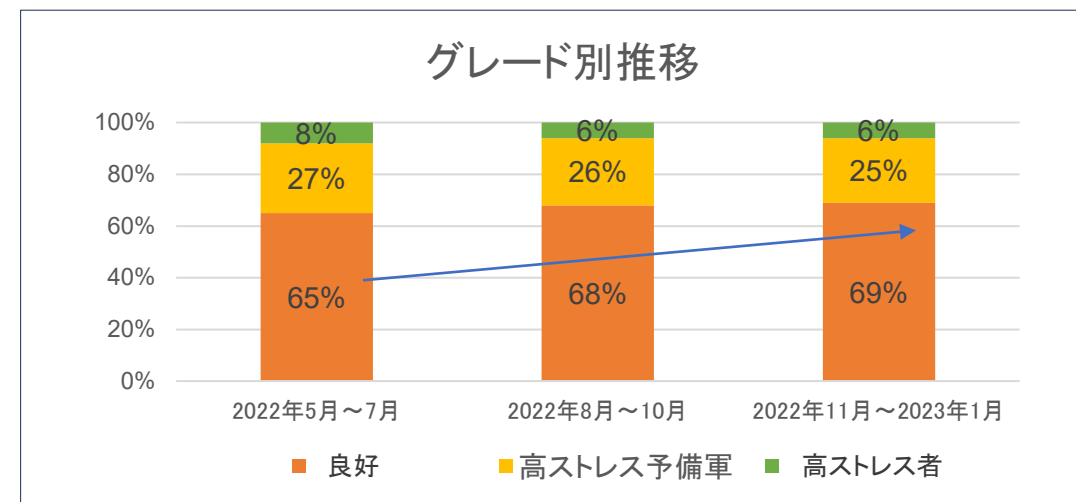
オンライン・カウンセリング



セルフケア・プログラム



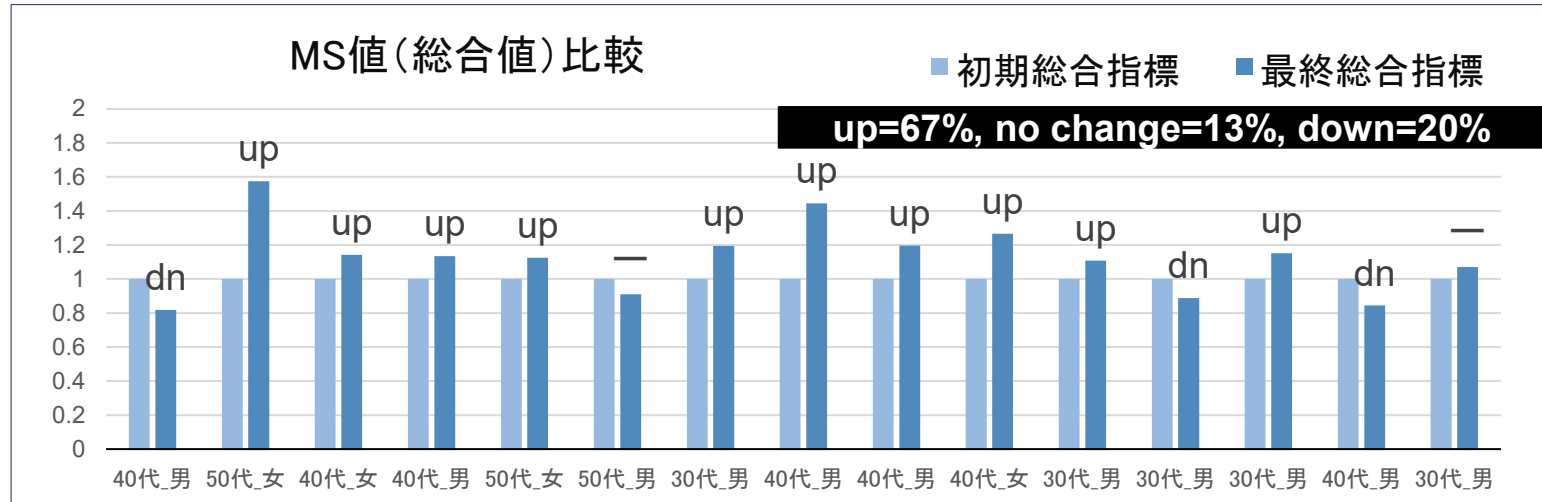
オンライン・セミナー



導入例(ケース2)

RIZAP社がメンタル状況の評価指標として採用

- 実施期間: 2023年3月～2023年5月 3ヶ月間
- 人数: 30名 https://www.rizapgroup.com/news/press-releases/20231018_01/
- 実証方法: RIZAPトレーナーによる運動指導・食事指導/管理
- 評価方法: 体組成測定、血液検査、マインドスケールのストレス測定
- 結果報告: 3ヶ月後に**67%の参加者に自立神経が活性化**



実施した対処法

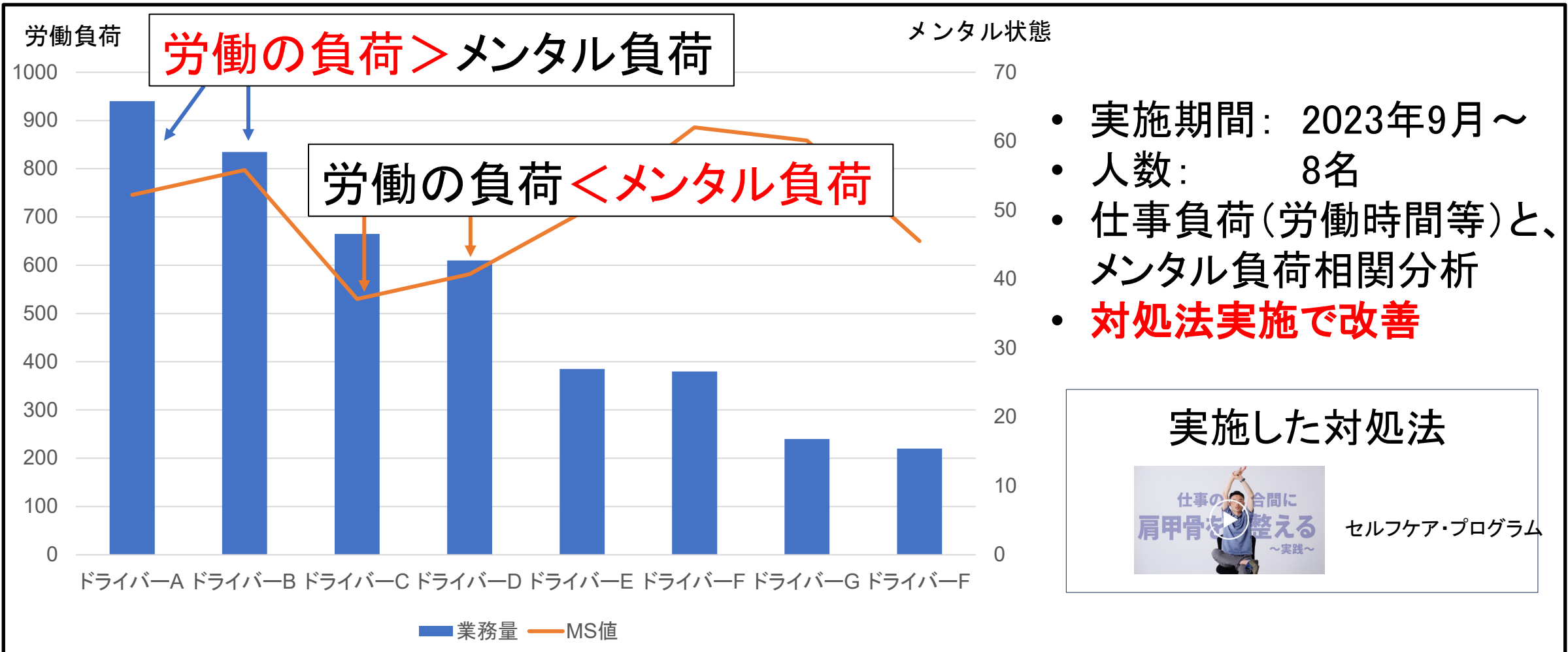
パートナー様の運動プログラム



	開始時	トレーニング終了後
体重	72kg	65.6kg (-6.4kg*)
体脂肪率	34.6%	29.0%(-5.6%*)
ウエスト	89cm	64cm(-25cm*)

導入例(ケース3)

ハイヤードライバーの方のメンタル状態見守り



研修プログラム（2024 4月リリース）

短期間で自分を知り、対処法を実践する

1週間

自律神経のバランス

MSで自律神経バランスを測ってみるチャレンジ

自律神経の基礎知識を学びながら、自分の今のバランスを知る

2週間

生体リズムを整える

生体リズムを整える
チャレンジ
実践①

生体リズムを整える行動を実際に行いながら、自律神経バランスを整えていく

3週間

パフォーマンスを高める

脳の疲労度を減らし、
効率的に使うチャレンジ
実践②

脳の疲労を減らし、効率的に使うことで集中力を高め、パフォーマンスを発揮しやすくする。脳覚醒度のデータを見ながら実践していく

マインドスケールの費用対効果について

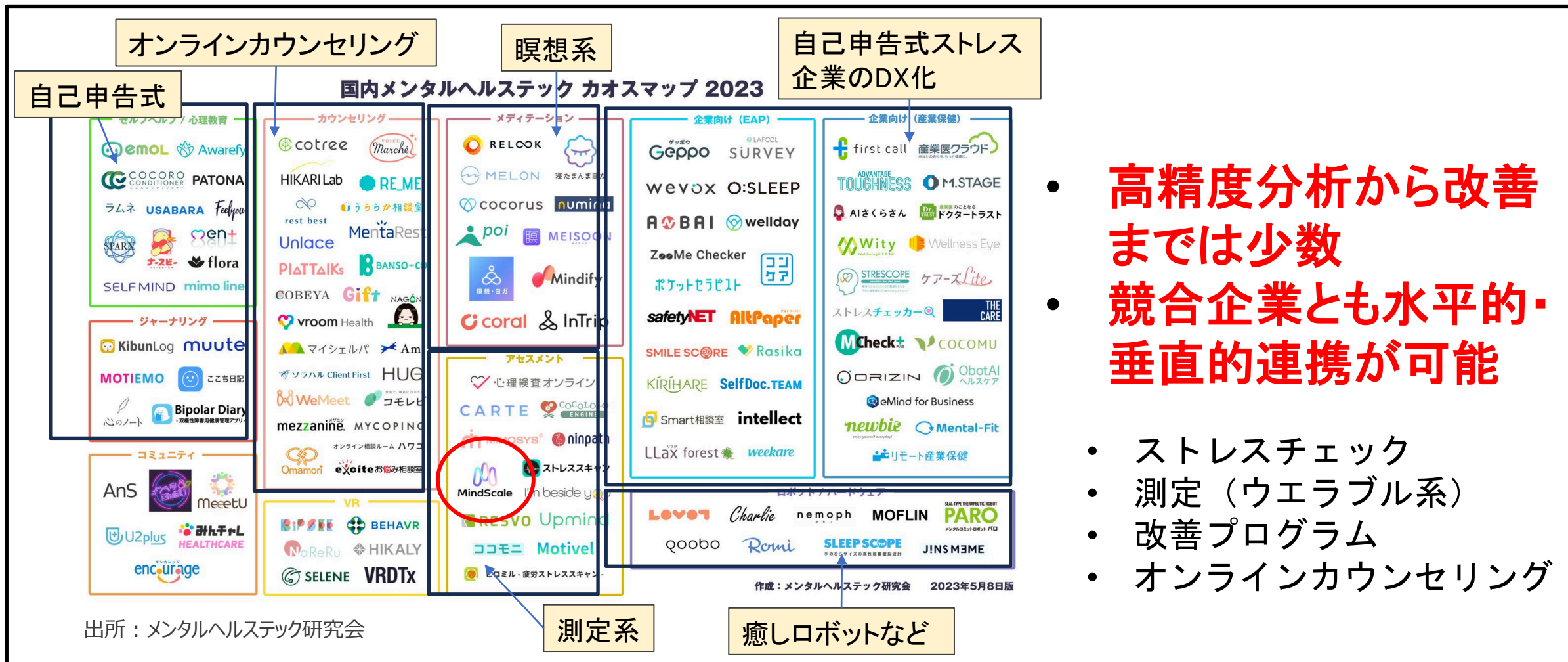
休職者コストの 1/10 でメンタル改善と維持をサポート

500人の職場におけるシミュレーション

- ・ **メンタル休業者数 2名 (0.4%) の場合**
 - ・ 会社のコスト: **3,350万円(年間)**
 - ・ マインドスケール費用: **324万円(年間)**

競合状況






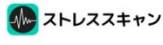



メンタルヘルステック市場に多数企業参加だが…



- 高精度分析から改善までは少数
- 競合企業とも水平的・垂直的連携が可能
- ストレスチェック
- 測定（ウェアラブル系）
- 改善プログラム
- オンラインカウンセリング

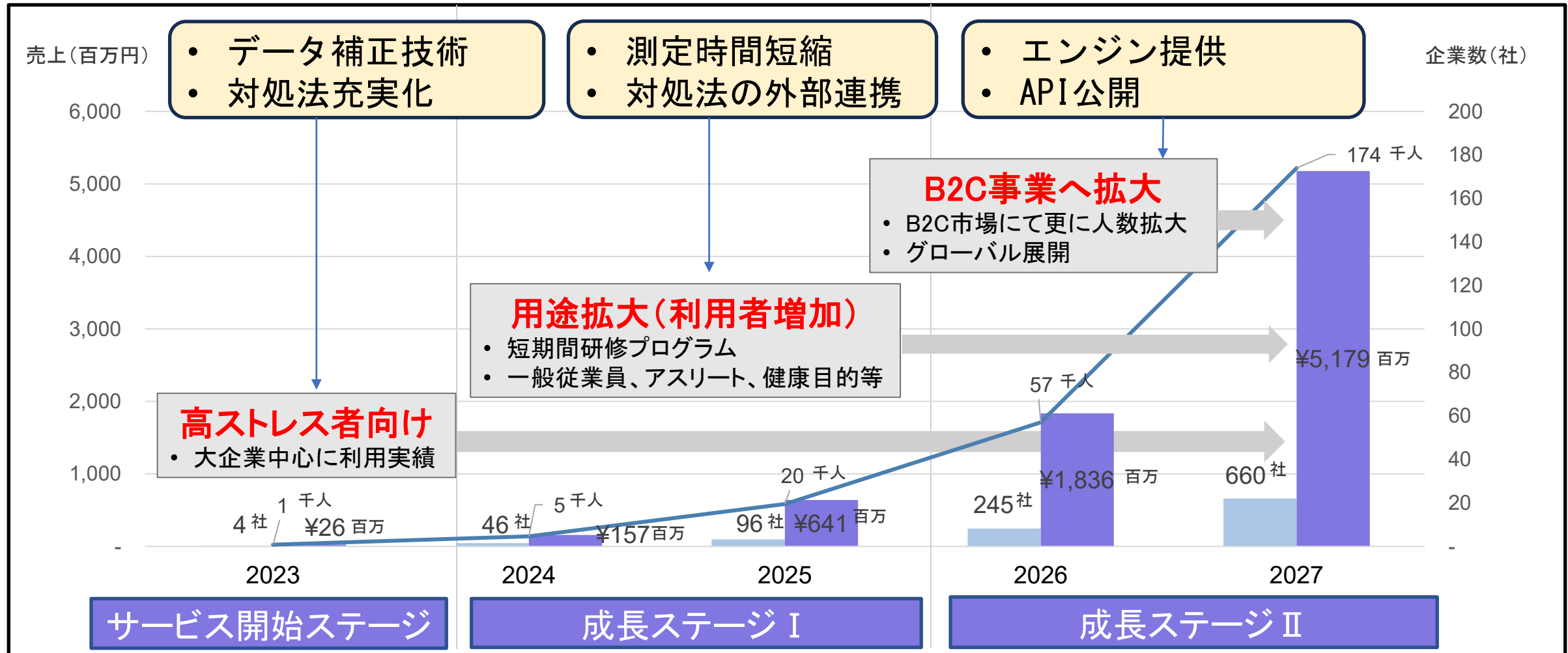
競合比較

高精度 x 改善サポートにより効果を高める

		 cocomoni	 Awarefy	 Upmind	 CoCoLoLo ENGINE	 CARTE	 ストレススキャン	 Motivel	 Apple WATCH	 MindScale マインドスケール
用途		非接触で睡眠中の心拍数と呼吸数の検知	デジタル認知行動療法アプリ	自律神経測定とマインドフルネスアプリ	心拍のゆらぎで8タイプのキモチをチェック	自律神経のセルフコントロール	スマホのカメラでストレス測定	声からモチベーション可視化	接触部分の血流から自律神経分析	高精度分析と改善サポート
測定精度	自律神経心拍数	○ ベッドセンサー	○ スマホカメラ	○ スマホカメラ	○ スマホカメラ	○ スマホカメラ	○ スマホカメラ		○	○
	脳活動							○		○
	表情									○
	自覚	○	○	○	○	○	○	○	○	○
対処法	○ スマホアプリ	○ 瞑想アプリ	○ 瞑想アプリ	○ スマホアプリ	○ スマホアプリ	○ スマホアプリ	○ スマホアプリ	○ スマホアプリ	○ スマホアプリ	◎ 各種

成長プラン

ステージ毎に利用者ターゲットを拡大



専門家による研究・開発体制

各分野の専門家によるサービス構築



経営・主要メンバー

結果にコミットするエキスパートによる事業運営



代表取締役 吉田大輔

1986年 富士通(株)に入社し、半導体部門にて、ゼロから中国・インドを含むアジアビジネス開拓を行い、500億円に拡大。2000年に米国シリコンバレーに転居し富士通の数多くの新規ビジネスを開拓。2014年にYume Cloud Incを設立。2019年に、山形大学の招致により、株式会社Yume Cloud Japanを設立。



技術責任者 瀬古茂幸

1986年にソニー(株)に入社。1997年にシリコンバレーに拠点を移し、約25年間様々な先端技術開発に関わる。世界初の地上波ハイビジョンテレビ受像機の開発をはじめとする最先端商品開発を担当。2011年 Nokia中央研究Media Technologies Lab入社主任研究員として多数の論文を発表。2014年よりYume Cloudに参画



開発責任者 庄原誠 PhD

1999年 富士フィルムソフトウェア株式会社に入社 画像処理ソフト開発。2007キヤノン(株)一眼レフの画質設計、画像処理アルゴリズム開発。2011年(株)リコーにて全天球カメラ(THETA)の開発リーダー。2018年よりYume Cloudに参画。画像処理等に関する論文、特許を多数提出。



財務・管理責任者 田矢徹司

富士銀行(現みずほ銀行)、メリルリンチ証券、ベンチャー企業創業を経て、政府系の時限的なターンアラウンド機関であった産業再生機構に幹部として参画。上場企業3社の再生を主導。ハンズオン実行支援を標榜機構幹部とともに経営共創基盤設立。CFOの役割を担う。2021年よりYume Cloudに参画



企画・ブランディング責任者 佐藤成美

大手コンテンツ制作会社ATHにて広告とブランディングの企画ディレクションを行う。資生堂・レクサス等の国内外のコンテンツ制作。スマートフォン向けアプリPUFF!の企画制作に携わりヒットを出す。2020年よりMindScaleのUI/UX,他全体のデザインを担当。



データ分析責任者 三好暁

1988年 富士通(株)入社。1.2um~0.18umの次世代半導体技術を開発/量産立ち上げ。2001年よりシリコンバレーにてVCファンド投資を絡めたビジネス開発、超低消費電力半導体分野における先端研究、IoTソリューションの実証・立ち上げなど新規技術の事業化を手掛ける。2021年よりYume Cloudに参画



取締役 増田一之

日本興業銀行IT部門部長を経て、ハイテクスタートアップを連続起業。TXアントレプレナーパートナーズ(起業支援エンジェル組織)創設。産業技術総合研究所発スタートアップ3社を創業。(株)ブロックチェーンハブの創業支援プログラム下で10社を共同創業。



取締役 佐藤廣志

1979年 エヌ・デーソフトウェア株式会社を創業。「人のやらないことを、人のやらない方法で」をモットーに介護・福祉・医療分野の業務支援ソフトウェアを開発・販売を行い、2022年SOMPOグループに売却。地域活性化や社会の問題へも注力。Yume Cloudには2019年に株主として参画



ご清聴有難うございました

株式会社Yume Cloud Japan

本社

〒992-0038 山形県米沢市城南4-3-16
山形大学国際事業化研究センター内1階

Tokyo Office

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-8-1
茅場町一丁目平和ビル8F FinGATE KAYABA

ココロ・ハカル・ハレル

ストレスを見える化して、改善サポート。